

農地等の利用状況報告書

令和 年 月 日

(あて先) 御船町農業委員会会長

主たる事業所の所在地

主たる業務

名称及び代表者名
(法人名称)

印

報告担当者 氏名： 連絡先：

- ・農地法第3条第3項の規定により同条第1項の許可を受けて使用貸借による権利又は賃借権の設定を受けた又は
- ・農業経営基盤強化促進法第19条の規定による公告があった御船町農用地利用集積計画の定めるところによる賃借権又は使用貸借による権利の設定を受けた又は
- ・農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第7項の規定による公告があった農用地利用集積等促進計画の定めるところにより賃借権又は使用貸借による権利の設定又は移転を受けた

農地（採草放牧地）について、農地法第6条の2第1項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1 農地法第3条第3項の規定により同条第1項の許可を受けた者の氏名等又は農業経営基盤強化促進法第19条の規定による権利の設定を受けた者の氏名等又は農地中間管理事業の推進に関する法律第18条第5項第3号に規定する者の氏名等

氏名（法人名称及び代表者氏名）	住所（主たる事務所の所在地）

2 報告に係る土地の所在等

所在・地番	地 目		面積 (㎡)	作物の種類別作付面積 (又は栽培面積)	生産数量 (kg)	反収 (10a 当たり)	備考 (※ 1)
	登記簿	現況					

(※1) 「備考」には登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載する。

3 農地（採草放牧地）の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響

以下のうち該当するもの（□）に印（レ）をつけ、内容を記載して下さい。

☐ 周辺の作物に著しい被害を当てる病虫・獣害の温床となる雑草を繁茂させていない。
（ ）

☐ 農薬の散布の際には、周辺の作物の種類・出荷時期などに配慮し、飛散しないように措置している。
（ ）

☐ その他
（ ）

4 地域の農業における他の農業者との役割分担の状況

以下のうち該当するもの（□）に印（レ）をつけ、内容を記載して下さい。

☐ 農業の維持発展に関する話し合い活動への参加

話し合い活動をする団体等名称：

話し合い日：

☐ 農道・水路・ため池等の共同利用施設の取決めの遵守

共同利用施設及び管理団体等：

取決め活動日・内容：

☐ 獣害被害対策への協力

活動日・内容：

☐ その他
（ ）

5 業務執行役員又は法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する使用人の状況

氏 名	役職名	国籍	耕作又は養畜の事業の年間従事日数 （※2）
		日本・（ ）	

（※2）「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」には、当該事業年度において法人の行う農業に常時従事した業務執行役員または法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する使用人の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。

6 その他参考となるべき事項

(記載要領)

- 1 不要の文字は抹消してください。
- 2 報告する者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する場合においては、押印を省略することができます。
- 3 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載し、定款の写しを添付してください。
- 4 記の2の「報告に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 5 記の3の「上記2に記載した土地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼしている影響」には、例えば、病虫害の温床となっている雑草の刈取りをせず、周辺の作物に著しい被害を与えていないか等を記載してください。
- 6 記の4の「地域の農業における他の農業者との役割分担の状況」には、例えば、農業の維持発展に関する話し合い活動への参加、道路、水路、ため池等の共同利用施設の取り決めの遵守、獣害被害対策への協力等の取り組み状況（今後取り組む場合はその見込み）について記載してください。
- 7 記の5の「業務執行役員又は重要な使用人の状況」については、報告書を提出する者が個人である場合は記載不要です。「耕作又は養畜の事業の年間従事日数」欄には、当該事業年度において法人の行う耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員（耕作又は養畜の事業に常時従事した業務執行役員がいない場合には、重要な使用人）の耕作又は養畜の事業への年間従事日数を記載してください。
なお、「重要な使用人」とは、その法人の使用人であって、当該法人の行う耕作又は養畜の事業に関する権限及び責任を有する者をいいます。